



【第42号】

令和6年9月5日

福島県小名浜港湾建設事務所

おなはまみなと通信

【発行元】

福島県小名浜港湾建設事務所
企画調査課

☎ 0246-53-7126



小名浜港湾建設事務所ホームページはこちら
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a/>



トップニュース

カーボンニュートラルポート(CNP)って何？



何でも知ってる
キムラさん

もちろん！
何でも聞いて！

キムラさん！
小名浜港について、いろいろ調べている
のですが、よく分からないことがあって…
教えてください！

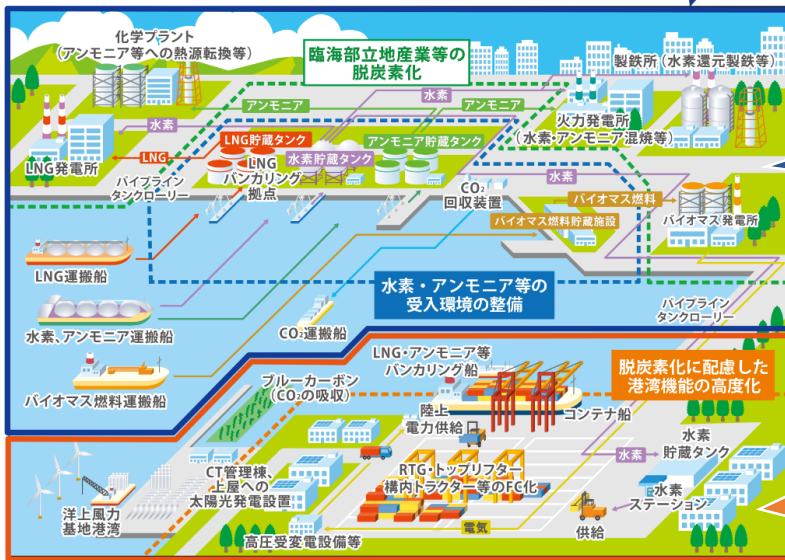


新人職員 サヤカちゃん



さいきん、テレビとかで「カーボンニュートラル」という言葉をよく聞きます。
小名浜港湾建設事務所では、「カーボンニュートラルポート」という言葉も聞こえてくるの
ですが、「カーボンニュートラルポート」って何ですか？

政府は、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言しているよね。
いま世界中が脱炭素に向けた取組を進めているなかで、港湾としては、①「脱炭素化に配慮
した港湾機能の高度化」や、②「水素・アンモニア等の受入環境の整備」などを行うことで
脱炭素社会の実現に貢献していこうとしているんだよ。
これが「カーボンニュートラルポート」のイメージだよ。



産業の構造転換及び
競争力強化への貢献

荷主や船社から選ばれる
競争力のある港湾の形成



なんだか「未来の港湾」って感じがします…。小名浜港では何か取り組んでいるのですか？

小名浜港では、令和6年6月に「小名浜港港湾脱炭素化推進計画」を策定したんだよ。
この計画は、行政機関と小名浜港を利用する企業などが連携して策定したもので、小名浜港に
おけるCO2排出削減目標や、カーボンニュートラルポート形成に向けて取り組む事項などが記載
されているよ。



行政機関だけでなく、小名浜港を利用している企業と連携して策定した計画なんですわ。
計画には「アンモニアの輸入、移入、貯蔵を可能とする受入環境の整備」とあるので、これ
からの小名浜港は大きく変わっていくのでしょうね。

いま、小名浜港の20～30年後のビジョンとなる「小名浜港長期構想」を検討しているんだよ。
この長期構想のなかで未来の小名浜港のイメージ図を作るので、楽しみにしてください！



小名浜港湾建設事務所では、いわき市内のみなとの管理、運営及び整備を行っています。
「おなはまみなと通信」では、小名浜港をはじめとしたいわき市内の港湾・漁港の整備状況や話題等、
みなとに関する情報を発信します。
※おなはまみなと通信は、当事務所のホームページからご覧いただけます QRコードはこちらです



事務所の取組

みなとの役割の動画紹介（第2弾）

みなさんは「小名浜マリブリッジ」をご存じですか？
また、小名浜マリブリッジのその先に何かあると思いますか？
わたし（新人職員さやか）は、以前からこの橋が気になっていました。

普段は港湾関係者以外の方が渡ることが出来ないため、
第2弾のみなとの役割を紹介する動画は、

「小名浜マリブリッジその先は？」とし、ご紹介します。

先日、取材のためアクアマリンパークから徒歩でマリブリッジの
先を目指して歩き、途中「アクアマリンふくしま」を横目に通過し、3号
ふ頭緑地に寄り道しながらマリブリッジを渡ってきました。

往復で万歩計はなんと1万歩を記録。

小名浜マリブリッジを渡った先の第一印象は・・・ネットで囲まれた
広大な島でした。

小名浜港湾建設事務所では、「みなと」
の仕事みなさんに知ってもらえるよう、
PR動画を作成しています。

現在公開に向けて作成中です！

「おなはまみなと」YouTubeチャンネル



3号ふ頭緑地から見える小名浜マリブリッジ



3号ふ頭緑地の先端からは、小名浜マリブリッジの先にある緑のネットが見えます



頂上付近の小名浜マリブリッジ

みなとの工事 introduction

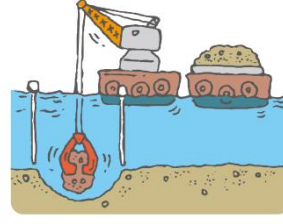
しゅんせつこうじ 浚渫工事って何？

小名浜港湾建設事務所では、港のメンテナンスと
して、定期的に浚渫工事を行っています。

浚渫工事とは、浚渫船という専用の船を使い、海の
底に溜まった土砂をすくい取る工事のことです。

海には船が通る「航路（こうろ）」、船が停泊したり
方向転換する「泊地（はくち）」があり、その航路や
泊地の土砂をすくい取っているのです。

航路、泊地は、それぞれ必要な深さ
が決まっています。その深さを保つた
ために、浚渫工事が行われています。



土砂を積んだ船（土運船）



浚渫工事のイメージ図

おなはまフォトニュース ～管内の出来事を紹介～

8月20日（火）に定期海上パトロールを行いました。
海上パトロールでは、陸上からでは確認が難しい場所の
点検を行います。

例えば、船が接岸する岸壁には、船体を保護するクッ
ション材の役割を持つゴム製の防舷材（ぼうげんざい）
があり、壊れていないかなどの点検が必要です。

次回は、点検中の様子や海上パトロールのポイントな
どを詳しくご紹介します。

海上パトロールを行いました。



点検のポイントや
体験談を教えてください。



巡視船「てるしま」



いわき小名浜みなとオアシスのPR動画が、
いわき市公式YouTubeチャンネルにて公開
されています！
右記QRコードよりチェックしてみてください！

